

表1 調査対象とした解毒剤と対応する中毒起因物質

解毒剤 (国内市販製剤の販売名)	調査の有無		対応する中毒または中毒起因物質※ ¹
	病院	医薬品 卸業者	
国内市販解毒剤			
1) アトロピン硫酸塩注射液 (アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」、アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」、アトロピン硫酸塩注0.5mg「フソー」)	有	有	有機燐系殺虫剤、副交感神経興奮剤
2) プラリドキシムヨウ化物注射液 (パム静注500mg)	有	有	有機リン剤
3) ジアゼパム注射液 (ホリゾン注射液10mg、ジアゼパム注射液10mg「タイヨー」、ジアゼパム注射液5mg「タイヨー」、セルシン注射液10mg*、セルシン注射液5mg*)	有	有	有機リン中毒、カーバメート中毒における痙攣
4) シアノキット注射用5gセット (シアノキット注射用セット)	有	有	シアン及びシアン化合物
5) 亜硝酸アミル液 (亜硝酸アミル「第一三共」)	有	有	シアン及びシアン化合物
6) チオ硫酸ナトリウム注射液 (デトキソール静注液 2g)	有	有	シアン及びシアン化合物、ヒ素剤
7) ジメルカプロール注射液 (バル筋注100mg「第一三共」)	有	有	ヒ素・水銀・鉛・銅・金・ビスマス・クロム・アンチモン
8) ペニシラミン製剤 (メタルカプターゼカプセル50mg・同カプセル100mg、同カプセル200mg)	有	有	鉛・水銀・銅
9) メチレンブルー注射剤 (メチレンブルー静注50mg「第一三共」)	有	有	メトヘモグロビン血症 (アニリン、ニトロベンゼン等)
10) フォメピゾール注射剤 (ホメピゾール点滴静注1.5g「タケダ」)	有	有	エチレングリコール、メチルアルコール
11) アセチルシステイン内用液 (アセチルシステイン内用液17.6%「ショーワ」)	有	有	アセトアミノフェン
12) プルシアンブルー製剤 (ラディオガルダーゼカプセル500mg)	有	有	タリウム
院内製剤			
13) 亜硝酸ナトリウム注射液	有	無	シアン及びシアン化合物
14) メチレンブルー注射液	有	無	メトヘモグロビン血症 (アニリン、ニトロベンゼン等)
15) グルコン酸カルシウムゲル	有	無	フッ化水素
海外市販解毒剤(国内未承認解毒剤)			
16) Cyanide Antidote Package	有	無	シアン及びシアン化合物

※¹ 国内市販解毒剤については、当該医薬品製剤の添付文書の効能効果の記載に則った。

* 有機リン中毒・カーバメート中毒への適応なし

資料1 屋外競技会場大規模災害 想定シナリオ

- 1 起因物質 サリン
- 2 発生理由 意図的な散布
- 3 発生場所 屋外競技場観客席
- 4 発生日時 2020年7月24日(金)PM7:30
天候 晴れ、気温 28度
- 5 発生状況 何者かがペットボトルに入れたサリンを客席でまいた。
- 6 想定被災者人数 750名
赤タグ70名、黄タグ340名、緑タグ340名
- 7 治療薬 アトロピン
製品名:アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」(テルモ株式会社)
アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」(田辺三菱製薬株式会社)
アトロピン硫酸塩注0.5mg「フソー」(扶桑薬品工業株式会社)
プラリドキシム
製品名:パム 静注500mg(大日本住友製薬)

資料2 屋内競技会場大規模災害 想定シナリオ

- 1 起因物質 サリン
- 2 発生理由 意図的な散布
- 3 発生場所 屋内競技場観客席
- 4 発生日時 2020年7月29日(日)PM13:00
 天候 晴れ、気温 30度
- 5 発生状況 何者かがペットボトルに入れたサリンを客席でまいた。
- 6 想定被災者人数 500名
 赤タグ100名、黄タグ200名、緑タグ200名
- 7 治療薬 アトロピン
 製品名:アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」(テルモ株式会社)
 アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」(田辺三菱製薬株式会社)
 アトロピン硫酸塩注0.5mg「フソー」(扶桑薬品工業株式会社)
 プラリドキシム
 製品名:パム静注500mg(大日本住友製薬)